

墨田工科高等学校 令和7年度

教科 芸術

科目 音楽Ⅰ

教科 芸術

科目 音楽Ⅰ

単位数 2 単位

対象学年組 第 1 学年 1 組～ 5 組

教科担当 者 (1 組～5組: 大井)

使用教科書 (高校生の音楽Ⅰ 教育芸術社)

教科 芸術

の目標:

【知識及び技能】

芸術に関する特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 音楽Ⅰ

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
芸術に関する特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。	表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。	生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活を豊かにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	音楽 【知識及び技能】 曲想と音楽の構成や歌詞、文化的・歴史的背景などの関わりについて理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想や歌詞との関わりや旋律の特徴から自己のイメージを深め、自己のイメージをもって歌唱表現を創意思工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声を身に付け表現を創意思工夫する歌唱の学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	・指導事項 バランスのよい姿勢、呼吸の仕方、声の響かせ方を理解し、表現を創意思工夫して歌う。 ・校歌 ・翼をください ・歌唱のポイント①② ・野ばら	【知識及び技能】 曲想と音楽の構成や歌詞、文化的・歴史的背景などの関わりについて理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想や歌詞との関わりや旋律の特徴から自己のイメージを深め、自己のイメージをもって歌唱表現を創意思工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声を身に付け表現を創意思工夫する歌唱の学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	音楽 【知識及び技能】 音楽表現をするための基礎的な技能を身に付けて演奏している。 【思考力、判断力、表現力等】 リズムやメロディーの特徴を捉え、創意思工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 正しいリズム、楽譜を理解し、学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	・指導事項 鍵盤の位置、楽譜の読み方、リズムを理解し演奏する。 ・キーボード 右手によるメロディーの演奏	【知識及び技能】 音楽表現をするための基礎的な技能を身に付けて演奏している。 【思考力、判断力、表現力等】 リズムやメロディーの特徴を捉え、創意思工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 正しいリズム、楽譜を理解し、学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	14
	音楽 【知識及び技能】 曲想と音楽の構成や歌詞、文化的・歴史的背景などの関わりについて理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想や歌詞との関わりや旋律の特徴から自己のイメージを深め、自己のイメージをもって歌唱表現を創意思工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声を身に付け表現を創意思工夫する歌唱の学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	・指導事項 古典系・ロマン派の音楽 ・ベートーヴェン作曲 「交響曲第9番」 ・ショパン作曲 「ノクターン第6番」など	【知識及び技能】 曲想と音楽の構成や歌詞、文化的・歴史的背景などの関わりについて理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想や歌詞との関わりや旋律の特徴から自己のイメージを深め、自己のイメージをもって歌唱表現を創意思工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声を身に付け表現を創意思工夫する歌唱の学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
2 学 期	音楽 【知識及び技能】 音楽の特性と曲風に合った発声について理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想や歌詞との関わりや旋律の特徴から自己のイメージを深め、自己のイメージをもって歌唱表現を創意思工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声を身に付け表現を創意思工夫する歌唱の学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	・指導事項 イタリア歌曲 ・Caro mio ben ・O sole mio ・Ombra mai fu	【知識及び技能】 音楽の特性と曲風に合った発声について理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想や歌詞との関わりや旋律の特徴から自己のイメージを深め、自己のイメージをもって歌唱表現を創意思工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声を身に付け表現を創意思工夫する歌唱の学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	音楽 【知識及び技能】 音楽表現をするための基礎的な技能を身に付けて演奏している。 【思考力、判断力、表現力等】 リズムやメロディーの特徴を捉え、創意思工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 正しいリズム、楽譜を理解し、学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	・指導事項 鍵盤の位置、楽譜の読み方、リズムを理解し演奏する。 ・キーボード 両手での演奏	【知識及び技能】 音楽表現をするための基礎的な技能を身に付けて演奏している。 【思考力、判断力、表現力等】 リズムやメロディーの特徴を捉え、創意思工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 正しいリズム、楽譜を理解し、学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	14
	定期考査						
	音楽 【知識及び技能】 オペラ《椿姫》の文化的・歴史的背景などの関わりについて理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 オペラ《椿姫》の文化的・歴史的背景などの関わりについて理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 オペラ《椿姫》の文化的・歴史的背景などの関わりについて理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。	・指導事項 オペラ《椿姫》に描かれた社会のあり方を理解し、オペラならではの表現を感じる。 ・ヴェルディ作曲 オペラ《椿姫》	【知識及び技能】 オペラ《椿姫》の文化的・歴史的背景などの関わりについて理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 オペラ《椿姫》の文化的・歴史的背景などの関わりについて理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 オペラ《椿姫》の文化的・歴史的背景などの関わりについて理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。	○	○	○	3
3 学 期	音楽 【知識及び技能】 オペラ《椿姫》の文化的・歴史的背景などの関わりについて理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 オペラ《椿姫》の文化的・歴史的背景などの関わりについて理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 オペラ《椿姫》の文化的・歴史的背景などの関わりについて理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。	・指導事項 物語と音楽の関わりを理解する。 ・デュカ作曲 交響詩《魔法使いの弟子》	【知識及び技能】 オペラ《椿姫》の文化的・歴史的背景などの関わりについて理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 デュカ作曲の交響詩《魔法使いの弟子》の音楽、デュカの物語と豊かに関わりを理解する鑑賞の学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	3
	音楽 【知識及び技能】 日本歌謡の特性に合った発声について理解し、歌唱表現に必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 日本歌謡の特性に合った発声について理解し、歌唱表現に必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 日本歌謡の特性に合った発声について理解し、歌唱表現に必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。	・指導事項 日本歌謡 ・この道 ・ふるさと ・荒城の月	【知識及び技能】 日本歌謡の特性に合った発声について理解し、歌唱表現に必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 日本歌謡の特性に合った発声について理解し、歌唱表現に必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 日本歌謡の特性に合った発声について理解し、歌唱表現に必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。	○	○	○	4
	音楽 【知識及び技能】 音楽表現をするための基礎的な技能を身に付けて演奏している。 【思考力、判断力、表現力等】 リズムやメロディーの特徴を捉え、創意思工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 正しいリズム、楽譜を理解し、学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	・指導事項 鍵盤の位置、楽譜の読み方、リズムを理解し演奏する。 ・キーボード 両手での演奏	【知識及び技能】 音楽表現をするための基礎的な技能を身に付けて演奏している。 【思考力、判断力、表現力等】 リズムやメロディーの特徴を捉え、創意思工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 正しいリズム、楽譜を理解し、学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
3 学 期	音楽 【知識及び技能】 曲想と音楽の構成や歌詞、文化的・歴史的背景などの関わりについて理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想や歌詞との関わりや旋律の特徴から自己のイメージを深め、自己のイメージをもって歌唱表現を創意思工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声を身に付け表現を創意思工夫する歌唱の学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	・指導事項 舞台となったアメリカの社会問題を理解して鑑賞し、ミュージカルのおもしろさを感じ取る。 ・バーンスタイン作曲 《ウェスト サイド ストーリー》	【知識及び技能】 曲想と音楽の構成や歌詞、文化的・歴史的背景などの関わりについて理解し、歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、音の発音、身体使いの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想や歌詞との関わりや旋律の特徴から自己のイメージを深め、自己のイメージをもって歌唱表現を創意思工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 正しい発声を身に付け表現を創意思工夫する歌唱の学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	合計						70